



1. GHGの取り組み

前回、社是の実践、経営理念を構成する『4つの信条』にかかる第二の信条＝働く仲間 の取り組みについて紹介しました。今回は、**第三の信条＝地域社会** の取り組み事例を紹介していきます。

第三の信条＝地域社会

地産地消や食育活動などに加え、地方自治体やクライアント企業と連携した取り組みを推進しています。

ホテルでも地域の雇用や、文化のサポートを実施しています。

【特徴的な活動】

1. あすけんによる横浜市「健康経営高度化プログラム」の参画。深谷市の「健康支援アプリを活用した健康教育事業」に係る業務を受託
2. 大手CFS企業及びホテルで初となる「認定栄養ケアステーション」を取得

1. あすけんとの連携

あすけんは、2019年11月より横浜市内の事業所に展開する「健康経営高度化プログラム」に参画するなど、地域の課題解決に資する取り組みを進めています。

2020年11月に埼玉県深谷市から「健康支援アプリを活用した健康教育事業」を受託。今年も継続して事業を支援しています。

最近では、神奈川県伊勢原市とエーテンラボ(株) (提供アプリ：みんチャレ)、あすけんが**生活習慣予防事業で公民連携**し、2023年7月13日より、20歳以上の伊勢原市在住、在勤者を対象にスマホアプリを活用した生活習慣予防プログラムを開始しました。



2. 自社ブランドホテルでの地域連携

グリーンハウスは大手コントラクトフードサービス企業及びホテルでは初の「認定栄養ケアステーション」を取得しました。

これまでのウェルネスな取り組みを様々な形で地域の皆様に提供できるよう、今後も努めていきます。



2. SDGs事例集

SDGs事例集を作成しました！

GSFの取り組みとして、毎月実施している「SGDs会議」で各エリアの推進リーダーから、営業所でのSGDs活動の取り組みを紹介していただいています。事例を共有することで、SDGsへの理解が深まるだけでなく、各活動を参考にSDGs活動に対して前向きに取り組むことが期待できます！

※この事例集は各営業所に配布しています



学校給食 × SDGs
2022年11月-2023年3月
取組み事例集

2. SDGs取り組み事例



ゴミの削減！！

中部営業部 豊田北部給食センター

【玉ねぎネットの再利用！！】

下処理エリアにあるピーラー室での取り組み事例です。本来ピーラーのゴミ受け部分にはざる等を設置しますが、そこに玉ねぎ納品時のネットを装着して使用しています。玉ねぎネットはざるを使用するよりも水が切りやすく、溜まったゴミが捨てやすいです。さらに、掃除も楽になる等様々な利点があります。

通常であれば破棄してしまう玉ねぎネットを再利用することで廃材の削減ができ、SDGsの活動に繋がっています。



食品・廃棄ロス削減！！

関東営業部 中野区立令和小学校

【おからを使った給食で食品ロス、廃棄ロスの削減に！】

豆腐を作る過程で大量に出る、おからを使ったメニュー「UFO揚げ」を提供しました。UFO揚げとは、UFOの形をした餃子の皮で具材を挟んだ揚げ物のことです。野菜たっぷりの具材の中におからを使用し、栄養やSDGsに意識を向けつつ、パリッとしたおいしさが生徒に人気の一品です。

おからは、産業廃棄物として処理されているため、おからを使ったメニューは食品ロスや廃棄ロス削減に繋がります。



消耗品の削減！！

東日本営業部 青森市小学校給食センター

【塵も積もれば山となる！消耗品削減の取り組み QCサークル】

- 消耗品の無駄使いベスト3として、
- ① 欠損したスポンジとダスターの廃棄
 - ② 調理場内で使用した汚れの無いビニール袋の廃棄
 - ③ アルコールペーパーの使用箇所や使用枚数の見直し

上記3つについて従業員から声上がり、QC活動を行いました。

今まで廃棄していたスポンジ・ダスター・ビニール袋は、トイレの手洗い場掃除や窓周辺の拭き掃除、ゴミ箱の袋として再利用するなどして、削減に努めました。1か月間の集積データを基にした計算では、年間の削減額は・・・**35,338円**！！

この取り組みを通して、再利用についての提案が増えたり、従業員の無駄遣いに対する意識向上を実感することができました。

